

製品付随の TFT 液晶をカラー化・高解像度化するには？ 「開発工数を最小化する方法」

開発中の自社製品に付随する TFT 液晶をカラー化・高解像度化するときには、CPU の負荷増大、CPU 変更、開発工数の増大という 3 つの課題が発生します。その課題に LCDC を活用してどのように解決するかをまとめた資料です。TFT 液晶を今後カラー化・高解像度化する場合は、この資料の内容がヒントになりますので、ぜひご参照ください。

[この資料をダウンロードする>>](#)

●この資料で学べること



- ・TFT 液晶をカラー化・高解像度化するときの LCDC による課題解決方法
 - ・LCDC の画像処理機能
 - ・LCDC が活用できるアプリ例
 - ・弊社の LCDC のラインナップ概要
- など、TFT 液晶をカラー化・高解像度化するときの LCDC 活用方法について詳しく学べます。

●資料の主な掲載内容

1. TFT 液晶をカラー化・高解像度化するときの 3 つの課題
 - (ア) CPU の負荷が増大する
 - (イ) 今使っている CPU の変更が発生する
 - (ウ) 開発工数・期間が増大
2. 3 つの課題を解決する方法
3. 開発工数の削減支援の内容
4. パネル変更にも柔軟に対応
5. LCDC にはどんな機能があるのか？ LCDC の画像処理機能について
 - (ア) エプソン LCDC の主な表示機能
6. LCDC の搭載アプリ例
7. LCDC のラインナップ概要
 - (ア) 製品ラインナップ
 - (イ) 表示機能 - SRAM 内蔵製品 ～WVGA
 - (ウ) 表示機能 - 外付け SDRAM 対応製品 ～XGA

[この資料をダウンロードする>>](#)